

もうすぐ冬休みがやりますね。クリスマスやお正月など、楽しみに待っている人もいるんじゃないかな？ おっと！3年生の人にとっては、そんなことも言っていられないか... ありはりのある生活を心がけて、がんばってくださいね！

さて、この冬休みは、お家の人といっしょに過ごす時間も、ふだんよりは多くなると思います。

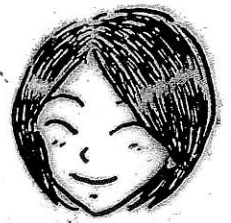
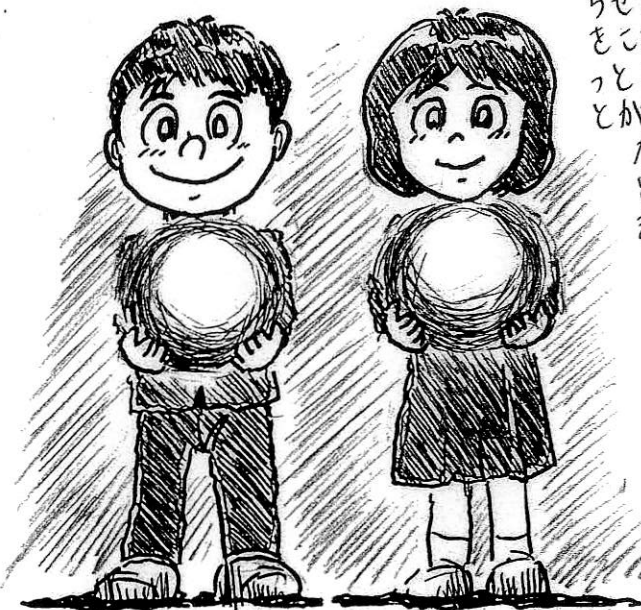
そこで、昭和中学校のみなさんには、感謝の気持ちで お家の人に接してほしいなあ... と願っています。

そう言う私自身、中学生のときには、わけもわからず反抗して、親を困らせたこともありました。「自分をここまで育ててくれたことに、もっと感謝の気持ちをあらわすことができていれば...」—— 七くなった両親の墓参りに行くとき、よくそんなことを考えています。

心を込めた「ありがとう」。その心しこも、お家の人に伝えてほしい。自分が生きて、ここにこうしていることに、感謝の気持ちを忘れずに...。良い冬休みにしてください！

(2016 12.19)

※お知らせ 12/22(木)と1/6(金)の「制作担当の日」は、中止しますので、よろしくお願いします。



「PTA中国フロッグ研究大会鳥取大会」

・実践発表

・八頭町立隼小学校発育会

伝統の隼プールで水泳教育を通して、学校・保護者・地域が一つにつながる活動をしています。プール掃除、プール開き、水泳練習、水泳大会、隼プール祭り、全校PTC、プール納会では、地域がひとつになり競技にも参加し活動をしています。心も体も鍛えられています。しかし、平成28年度ももて開校になり近隣の小学校と統合になることが決まっています。

・鳥取市立東中学校教育振興会

心豊かな子どもを育てるために「東心会」を作り、東中校区全体で活動をしています。

・鳥取市立福部未来学園PTA

学校(子ども)は地域(福部)の宝の思いから、幼小中一貫教育をめざして、学校・家庭・地域とつながる活動を通して「未来(みく)ちゃん通信」の発行などを行っています。

・記念講演

演題「つながる力! ~家庭・学校・地域でつくる心のふるさと~

講師 山本シュウ氏

合言葉「We are シンセキ!」

人とのつながりの大切さ、生きてるだけで、笑ってるだけで幸せや!という心と両親に感謝、近所のオッサン、オバちゃん、ヤッちゃんのお節介で育てられたとのこと。TVやラジオで活躍中で大きなレモンの被り物をして「レモンさん」というキャラクターで小学校のPTA会長を5年間務め、その後もPTA顧問を続けています。

この研究大会に参加して、開校になるという話には他人言ではないと感じました。そしてつながりを大切に楽しく活動していると感じました。子供達の育ち、心のふるさとを未来につながるように皆で取り組み活動をしていると。

PTA活動を通して、子供達をかけ橋に
皆が笑顔でつながっていきますように。

千井利枝